

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	遊離皮弁の血流に関する時系列データ分析		
1. 研究の目的と方法	遊離皮弁移植において、その生着を左右する皮弁血流のモニタリングおよび生着予測は非常に重要です。AI、機械学習の進歩により、今後皮弁血流に関わる因子のモニタリングデータより皮弁生着を予測することが可能になります。本研究はその予測の足がかりとして、近年統計学でトピックとなっている時系列分析の手法を用いて、各因子が皮弁血流に与える影響を調査するものです。		
2. 研究期間	承認日～2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	上記研究機関内に東京慈恵会医科大学附属病院で遊離皮弁再建手術を受けた患者。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	手術時年齢、性別、身長、体重、既往歴、疾患名、入院日、手術日、術式、吻合血管、術中合併症、手術時間、虚血時間、術中出血量、輸血量、術後皮弁血流量・血圧、脈拍・呼吸数・体温・酸素飽和度・動脈血ガス分析、術後合併症、退院日、術後追加治療の有無。術前後の創部の写真も匿名化した状態で使用させていただく場合があります。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 形成外科学講座
		氏名	兒玉浩希
	(2) 試料・情報の 管理責任 者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	City University of London Research Centre for Biomedical Engineering, Professor, Panicos Kyriacou Swansea University(UK) Engineering Central, Lecturer, Alberto Coccarelli		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：セキュリティのかかったクラウド上にアップロード。</p>	
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 形成外科学講座 研究責任者：助教 兒玉 浩希（こだま ひろき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3481） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：30</p> <p>研究者の氏名にはフリガナをご記載ください。 研究責任者が窓口担当者を兼ねる場合は、窓口担当者の記載は不要です。 電話番号には、代表番号と内線番号の両方を記載してください。 電話番号の内線番号は医局等の番号を記載ください。 各附属病院でも実施する場合は、各附属病院の窓口担当者と電話番号も列記してください。</p>	

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。